

2019年3月期(第52期) 決算説明会

2019年5月29日

ジーエルサイエンス株式会社

- 1. 2019年3月期(第52期)決算実績**
- 2. 中期経営計画(第52期～第54期)**
- 3. 2020年3月期(第53期)の取組**

1. 2019年3月期(第52期) 決算実績

連結実績

経常利益は過去最高を更新。
売上高は2年連続、過去最高を更新。

BS

- 資産は 2,597百万円増加の 32,080百万円
- 負債は 798百万円増加の 8,590百万円
- 純資産は 1,799百万円増加の 23,489百万円
- 自己資本比率 63.6%

PL

- 営業利益率は12.1%を達成し、高収益性を確保
- 分析事業は増収増益
- 半導体事業は大幅な増収増益
- 自動認識事業はほぼ横ばい

CF

- 営業CF 338百万円プラスの 2,088百万円
- 投資CF 501百万円プラスの ▲1,218百万円
- 財務CF 148百万円マイナスの ▲315百万円

2019年3月期 連結業績



2019年3月期連結計画は達成

(単位:百万円)

	2018年 3月期	2019年 3月期	前年比	前年差
売上高	22,938	24,800	+8.1%	+1,861
営業利益	2,418	2,988	+23.6%	+570
営業利益率	10.5%	12.1%	-	+1.5pt
税引前利益	2,663	3,423	+28.5%	+759
当期純利益	2,046	2,406	+17.6%	+360
親会社株主に帰属する当期純利益	1,747	2,006	+14.8%	+259
EPS(円)	170.28	195.54	+14.8%	+25.26
ROE(%)	9.7%	10.2%	-	+0.5pt

平均為替レート	米ドル	110.70円	111.07円	-	+0.37円
	ユーロ	130.25円	128.26円	-	▲ 1.99円

EPS : 1株当たり当期純利益(円)

(単位: 百万円)

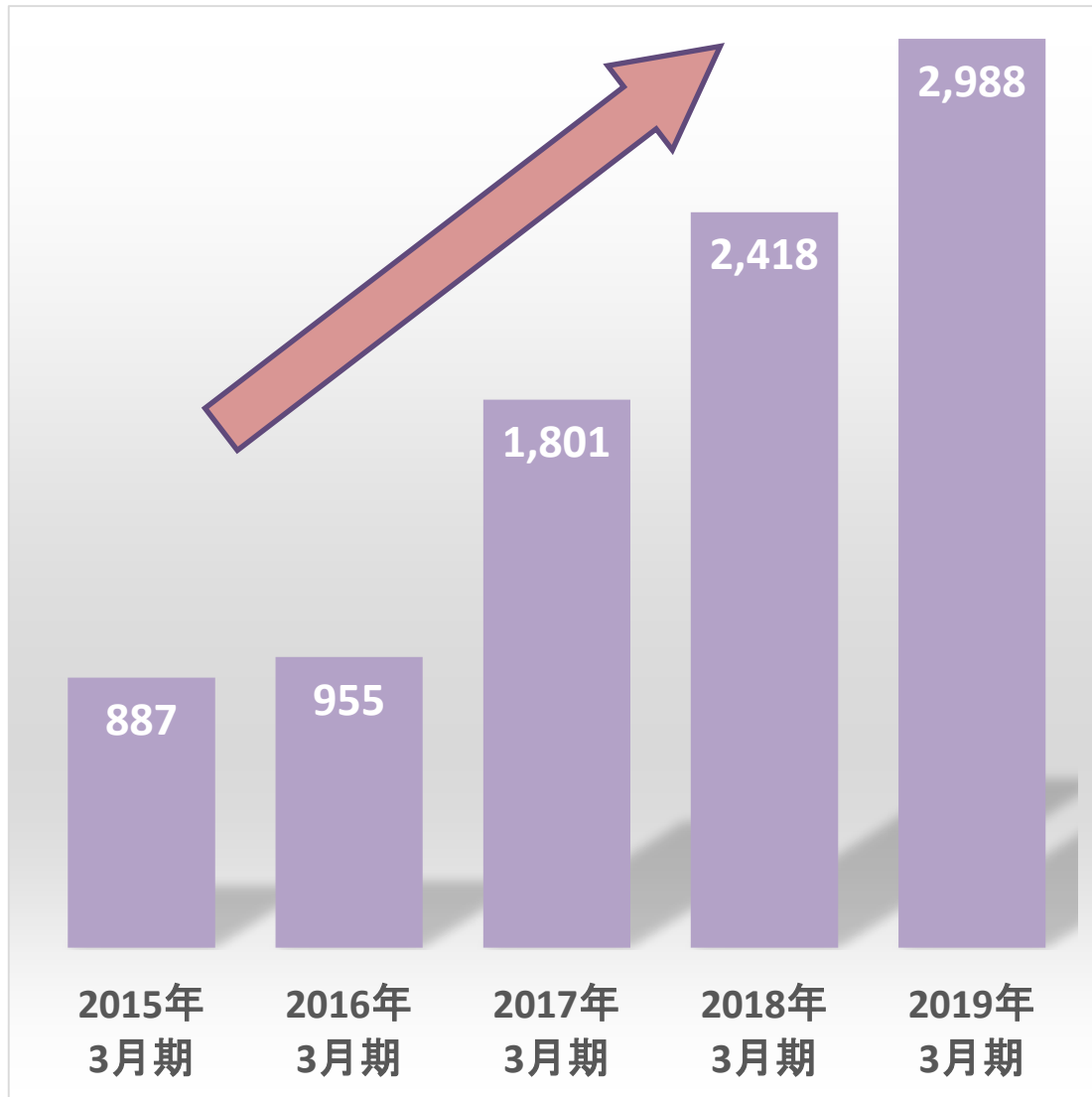


連結売上高

前年同期比 **8.1%**増

半導体事業の大幅な伸びが、全体の売上高の伸びを牽引

(単位: 百万円)



連結営業利益

前年同期比 **23.6%**増

半導体事業の大幅な伸びが、
全体の営業利益の
伸びを牽引

2019年3月期 セグメント別業績

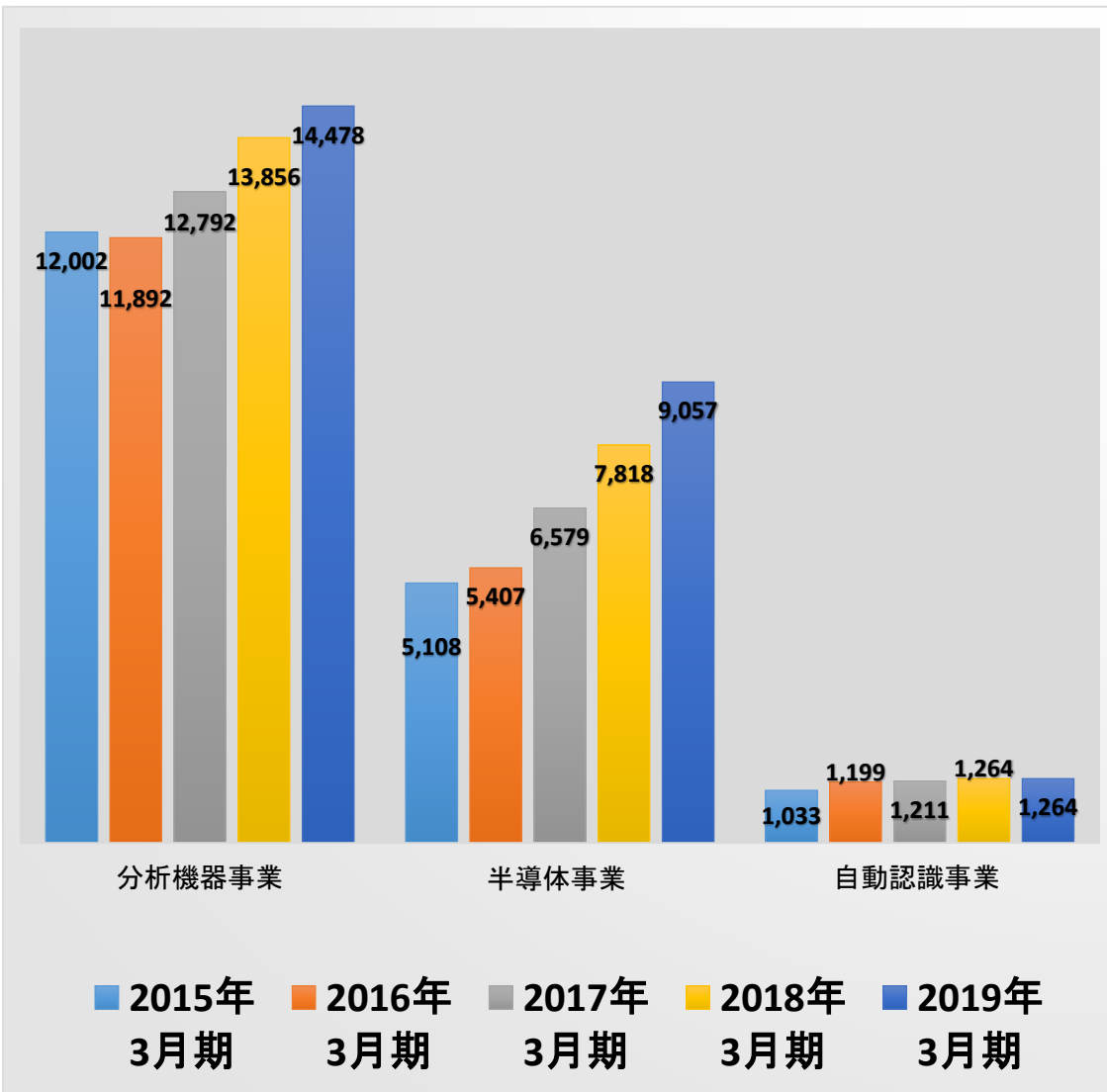


(単位: 百万円)

	2018年 3月期	2019年 3月期	前年比	前年差
分析機器事業				
売上高	13,856	14,478	+4.5%	+622
営業利益	1,254	1,296	+3.4%	+42
半導体事業				
売上高	7,818	9,057	+15.8%	+1,238
営業利益	1,131	1,648	+45.7%	+516
自動認識事業				
売上高	1,264	1,264	0.0%	0
営業利益	33	40	+18.9%	+6
連結				
売上高	22,938	24,800	+8.1%	+1,861
営業利益	2,418	2,988	+23.6%	+570

連結 セグメント別売上高

(単位: 百万円)



分析機器事業

前年同期比 **4.5%増**

半導体事業

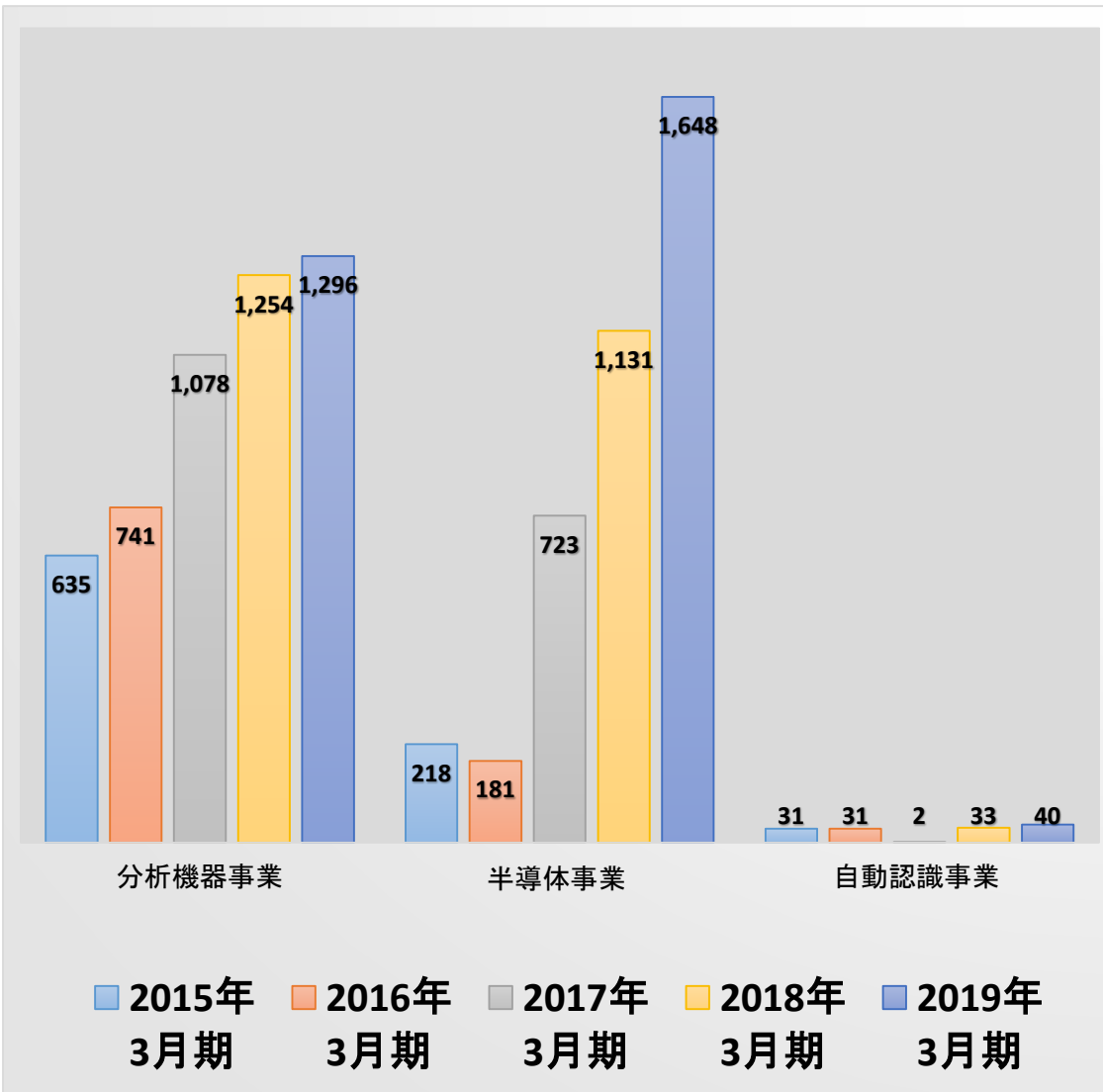
前年同期比 **15.8%増**

自動認識事業

前年同期比 **0.0%**

連結 セグメント別営業利益

(単位: 百万円)



分析機器事業

前年同期比 **3.4%増**

半導体事業

前年同期比 **45.7%増**

自動認識事業

前年同期比 **18.9%増**

個別実績

2019年3月期 個別業績



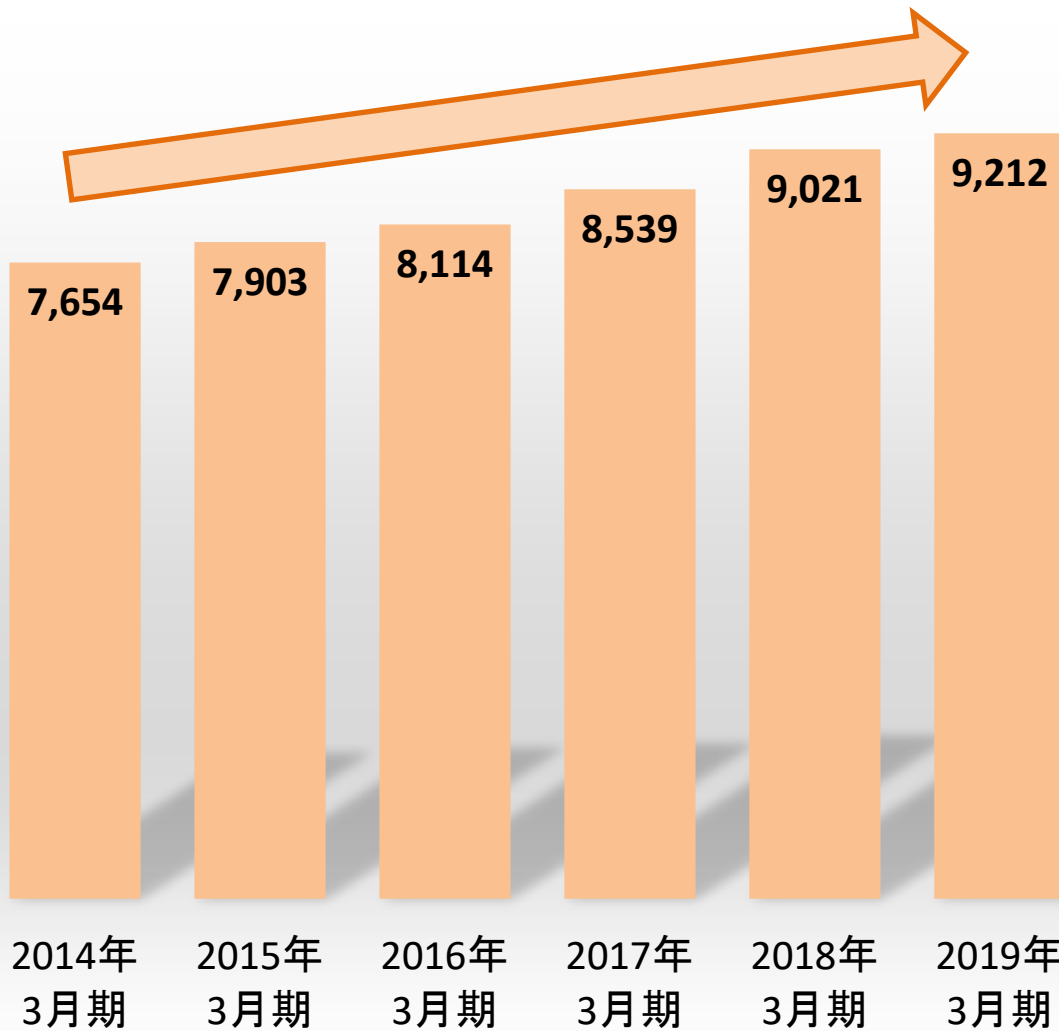
(単位:百万円)

	2018年 3月期	2019年 3月期	前年比%	前年差
売上高	12,783	13,310	+4.1%	+526
営業利益	1,036	1,019	▲ 1.7%	▲ 17
営業利益率	8.1%	7.7%	-	▲ 0.4pt
税引前利益	1,333	1,726	+29.5%	+393
当期純利益	1,050	1,343	+27.9%	+293

・営業利益のマイナスの主な要因は、LCカラム製造工場の減価償却費および移設費用等の発生によるものです。

自社製品売上高推移

(単位:百万円)

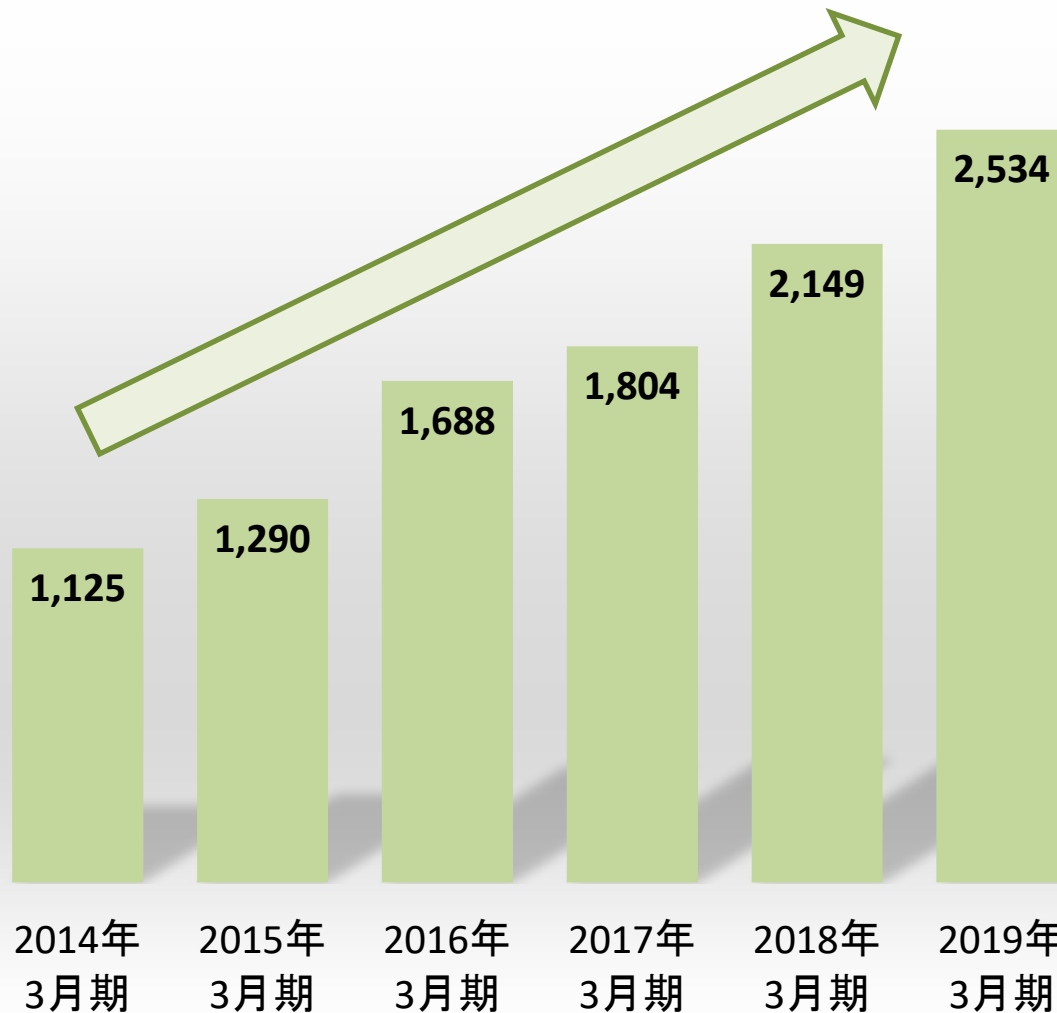


売上高
前年同期比 **2.1%**増

自社製品・他社商品
自社製品比率

69.2%

(単位:百万円)



売上高
前年同期比 **17.9%**増

海外売上高比率
19.0%

・各国でLCカラムの売上が伸びていますが、特に中国の伸びは依然として大きい。

2019年3月期のトピック

- **北関東営業所**を上尾市駅前に移転
- **島津GLの独資化**に伴い、中国現地法人の設立
 - － 技尔(上海)商貿有限公司の営業許可証取得(10/30)、営業開始(3/1)
- **西A棟竣工**(12/21)と本格稼働に向けた準備、福島工場内の再編
- **総合カタログ**の制作と価格見直し(4月~1月)、配布の開始(2月中旬)
- **業務改革**
 - － 営業基幹システム完成 第3フェーズ:入金関連
 - － 名刺管理ソフト導入と営業支援システムとのリンク
 - － 経費精算システムの全拠点導入
- **働き方改革**に関する項目
 - － ジョブローテーション、人事異動の早期通達、深夜残業の禁止
- **情報管理**の充実と強化
 - － 各種規程(情報管理、個人情報保護、文書管理等)の見直しと、関連する対策の実施
- **海外ホームページ**のリニューアル

中国現地法人の設立



社名 技尔(上海)商貿有限公司

社名(英語) GL Sciences (Shanghai) Limited

所在地 上海市长宁区仙霞路317号远东国际广场B座2003室

電話 +81-21-62782272

代表者 法定代表人 長見善博(当社 取締役社長)

設立 2018年10月

資本金 3,500万円(日本円)

出資比率 ジーエルサイエンス株式会社 100%

営業開始 2019年3月

ホームページ <https://www.glsciences.com.cn/>

右のビルの20階

ビルの外観



LCカラム製造工場の竣工



施設名	ジーエルサイエンス株式会社 福島工場 西A棟
所在地	〒960-8201 福島県福島市岡島字宮沢前15-26
敷地面積	20,585.2m ²
延床面積	3,211.92m ²
構造	鉄骨造 平屋建て
投資総額	約20億円
主な用途	液体クロマトグラフ用充填剤・充填カラム、および固相抽出用充填剤の製造

2. 中期経営計画

(2019年3月期～2021年3月期)
(第52期) (第54期)

連結 中期経営計画

連結 経営目標



(単位: 百万円)

	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期(計画)	2021年 3月期(計画)
連結 売上高	22,938	24,800	24,850	27,214
営業利益	2,418	2,988	2,480	2,722
営業利益率	10.5%	12.1%	10.0%	10.0%

個別 中期経営計画

2019年3月期-2021年3月期(52-54期) 中期経営計画目標

「持続的に発展し続ける仕組み作り」

存続し発展し続ける為に、下記の達成を目指す

- ①従業員(家族や株主)の幸せ (ES)
- ②お客様それぞれの課題解決 (CS)
- ③社会的責任(税金、雇用創出) (CSR)

「企業が存続し続ける」為には、「**持続的に利益が出る**」ことが重要
利益がなければ、いずれ会社は破綻します
そのため、「営業利益」にフォーカスした活動を展開して行きます
但しあくまでも当社の行動基準やコンプライアンスに則った活動の中で
適正に利益を出していきます

I .成長と収益力及び品質の向上

II . 海外戦略の推進

III .人材基盤の強化

IV .情報管理の充実・強化

V .グループ経営の強化

I .成長と収益力及び品質の向上

- I - 1.主力製品(コアビジネス)の強化
 - **世界一のカラムメーカー**を目指す施策
 - 主力製品のさらなる開発

- I - 2.新たなコアビジネスの創出
 - 新規市場や新規事業の探索
 - 業務提携やM&Aの検討

- I - 3.事業の構造改革
 - 業務改革
 - 不採算事業の見直し検討

- I - 4.物流関連の整備
 - 福島工場内の倉庫建設の検討
 - さらなる納期短縮に向けた取り組み

- I - 5.品質の向上

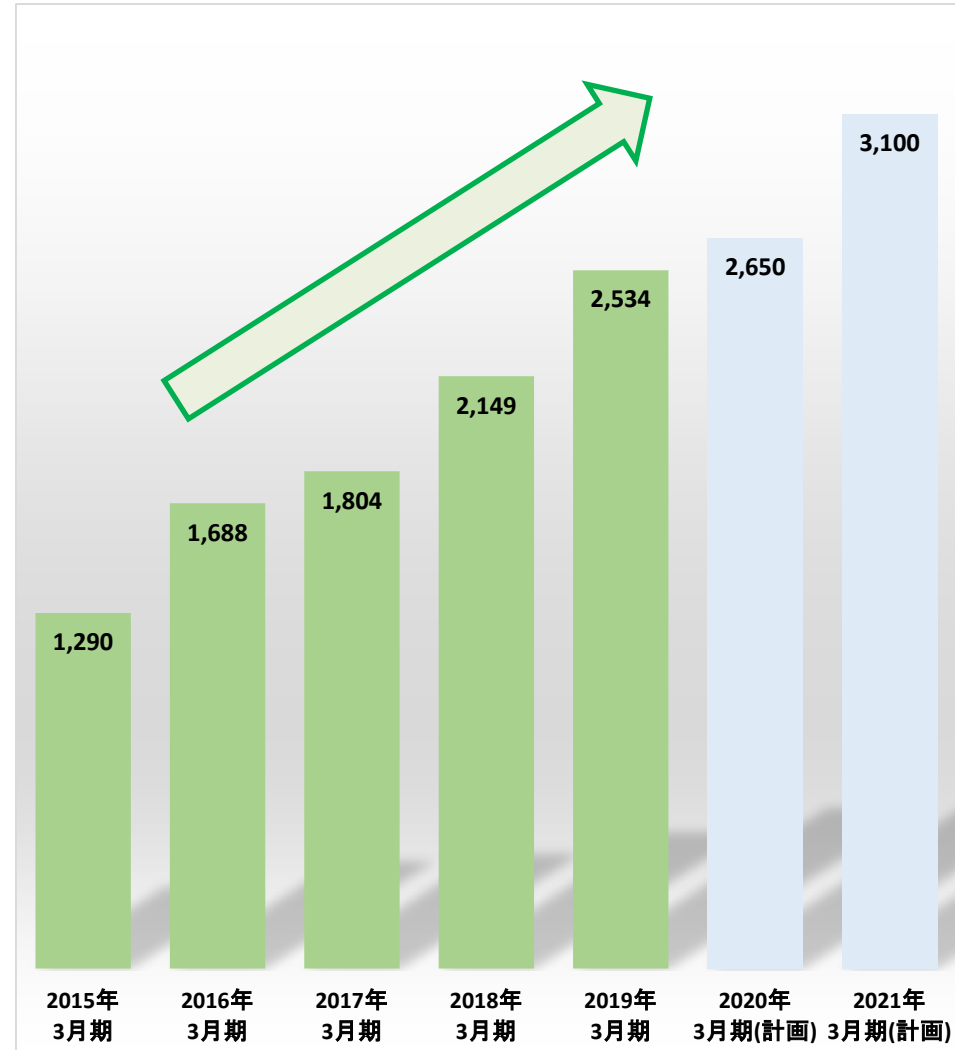
Ⅱ. 海外戦略の推進

(単位:百万円)

- Ⅱ - 1. 海外の売上比率20%以上への挑戦
 - ・中国(環境,食品市場)への注力
 - ・インド(後発医薬品市場)の注力

- Ⅱ - 2. ASEANや新興国への展開準備
 - ・ターゲット市場の調査・進出の検討
(ロシア、アフリカ市場の調査)
 - ・現地企業の調査・提携の検討、
現地顧客との接触
 - ・海外戦略課もしくはプロジェクトの検討

- Ⅱ - 3. 海外事業展開の再構築
 - ・海外子会社への人的交流
 - ・新規提携企業、子会社の検討



Ⅲ.人材基盤の強化

Ⅲ - 1. ジョブローテーションの活性化

- ・次世代幹部社員の育成強化
- ・各階層別教育の見直しと実施
- ・若手のジョブローテーションの推進

Ⅲ - 2. 人財育成

- ・グローバル人材の育成
- ・管理職のマネジメント力強化
- ・再雇用者への対応
- ・女性活躍推進

Ⅲ - 3. 健康経営への取組

- ・健康経営優良法人認定基準項目への取り組み検討
- ・健康管理制度の充実(フィジカル面)
- ・残業時間削減、有給休暇の取得促進

IV.情報管理の充実

- ・情報システムの全社統合化検討
- ・BCP対策の強化
- ・情報セキュリティー対応

V.グループ経営の強化

- ・経営資源の共有化、業務効率化
- ・グループの業務ツール、経営支援ツールの強化
- ・グローバル化に対応したグループ経営管理検討

經營目標

(単位:百万円)

		前中経 最終年度	現 中期経営計画		
		2018年 3月期(実績)	2019年 3月期(実績)	2020年 3月期(計画)	2021年 3月期(計画)
個別	売上高	12,783	13,310	13,800	14,500
	営業利益	1,036	1,019	1,214	1,450
	営業利益率	8.1%	7.7%	8.8%	10.0%

前中計最終年度 vs 現中計最終年度

- ・売上高 約17億円増加
- ・営業利益 約4億円増加
- ・営業利益率 1.9pt向上

キャッチコピー

Challenge 145

(ちやれんじ いち・よん・ご)

⇒ 2年後の第54期で、売上高**145億円**
 営業利益**14.5億円**を目指す

3. 2020年3月期の取組 (第53期)

世界一のカラムメーカーを目指して

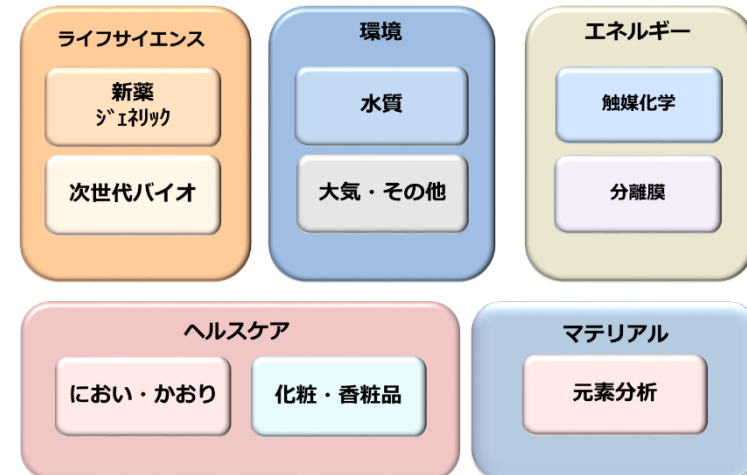


- ・生産能力、製造技術の向上
- ・製造効率による原価低減
- ・大量生産による品質の安定
- ・市場要求に対応したLCカラムの開発
- ・ラインナップの充実
- ・中国現法を拠点とした中国市場への展開
- ・インドを中心としたジェネリック市場へのアプローチ



市場へのアプローチ

- ・海外事務所のある、中国、米国、オランダ(EU)を拠点とした各国市場への更なる深耕
- ・アジア市場(韓国、中国)における環境ビジネスの新規参入
- ・ライフサイエンス、環境、エネルギー、ヘルスケア、マテリアルの各分野市場におけるマーケティング活動
- ・主要クロマトグラフィーの強化活動
(カラム関連、前処理関連、装置関連)
- ・休眠顧客の掘り起こし活動



2020年3月期 新製品

ガスクロマトグラフ GC 3210

GC-3200の後継機として新たに発売

TCD専用のガスクロマトグラフで、
汎用性がある。

周辺機器と組み合わせることで自動分析
にも対応。



電気化学検出器 ED743

電気化学検出器は、酸化・還元しやすい化合物を選択的に高感度検出できる装置

ED743は、ジーエルサイエンスの電気化学検出器では5代目となる。

使いやすさと感度を向上させたED743で、更なる日本国内のシェア拡大を狙う。



プログラム昇温加熱分解システム MetaPREP AT2

MetaPREP AT2は、加熱温度が230°Cと高く、硝酸、塩酸の他に沸点が高い硫酸を用いた分解が行えるシステム。

DigiPREP システムと合わせて、酸分解市場の更なるシェア拡大を狙う。



HPLC、LC/MS用カラムの新製品を市場に投入し、主力製品群の売り上げ拡大を狙う

InertSustain PFP

シリカゲルにペンタフルオロフェニル基を結合したカラムで
様々な相互作用が働き、立体構造の認識性能に優れている。

MonoSelect nPEC

ナノ粒子と遊離している低分子化合物とを短時間で分離できるカラム。
ナノメディシンの品質管理に向けたカラムとなっている。



2019年3月期 個別計画



(単位:百万円)

項目	2019年 3月期	2020年 3月期(計画)	前年比	前年差
売上高	13,310	13,800	+3.7%	+490
営業利益	1,019	1,214	+19.1%	+195
営業利益率	7.7%	8.8%	-	+1.1%pt
税引前利益	1,726	1,304	▲ 24.4%	▲ 422
当期純利益	1,343	978	▲ 27.2%	▲ 365

あなたの「目線」で考える



ジーエルサイエンス株式会社

2019年3月期 連結決算 前期実績/当期実績 比較 及び 当期計画/当期実績 比較

ジーエルサイエンス

7705

●対前期比 ①前期実績 / ②当期実績

①セグメント別

前期実績 対 当期実績	分析機器事業					
	前期実績 (2018年3月期)		当期実績 (2019年3月期)		差 異	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	13,856	100.0	14,478	100.0	622	4.5
営業利益	1,254	9.1	1,296	9.0	42	3.4

前期実績 対 当期実績	半導体事業					
	前期実績 (2018年3月期)		当期実績 (2019年3月期)		差 異	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	7,818	100.0	9,057	100.0	1,238	15.8
営業利益	1,131	14.5	1,648	18.2	516	45.7

前期実績 対 当期実績	自動認識事業					
	前期実績 (2018年3月期)		当期実績 (2019年3月期)		差 異	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	1,264	100.0	1,264	100.0	0	0.0
営業利益	33	2.7	40	3.2	6	18.9

前期実績 対 当期実績	連結決算					
	前期実績 (2018年3月期)		当期実績 (2019年3月期)		差 異	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	22,938	100.0	24,800	100.0	1,861	8.1
営業利益	2,418	10.5	2,988	12.1	570	23.6

②個別・連結

前期実績 対 当期実績	ジーエルサイエンス(株)(分析機器事業)					
	前期実績 (2018年3月期)		当期実績 (2019年3月期)		差 異	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	12,783	100.0	13,310	100.0	526	4.1
売上原価	7,956		8,499		543	
売上総利益	4,827	37.8	4,810	36.1	▲16	▲0.4
販売費及び一般管理費	3,790		3,790		0	
営業利益	1,036	8.1	1,019	7.7	▲17	▲1.7
営業外収益	238		160		▲78	
営業外費用	20		7		▲13	
経常利益	1,255	9.8	1,172	8.8	▲82	▲6.6
特別利益	79		562		483	
特別損失	1		8		7	
税引前当期純利益	1,333	10.4	1,726	13.0	393	29.5
(法人税等)	(306)		(414)		(107)	
(税効果)	(▲24)		(▲31)		(▲7)	
税合計	282		382		100	
当期純利益	1,050	8.2	1,343	10.1	293	27.9

(当社所有株式割合：65.2%)

前期実績 対 当期実績	テクノオウツ(連結)(半導体事業)					
	前期実績 (2018年3月期)		当期実績 (2019年3月期)		差 異	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	7,887	100.0	9,121	100.0	1,234	15.7
売上原価	5,662		6,344		682	
売上総利益	2,224	28.2	2,777	30.4	552	24.8
販売費及び一般管理費	1,093		1,128		35	
営業利益	1,131	14.3	1,648	18.1	516	45.7
営業外収益	44		75		30	
営業外費用	74		19		▲55	
経常利益	1,101	14.0	1,704	18.7	602	54.7
特別利益	71		0		▲70	
特別損失	47		28		▲19	
税引前当期純利益	1,124	14.3	1,676	18.4	551	49.0
(法人税等)	(276)		(504)		(228)	
(税効果)	(▲18)		(10)		(29)	
税合計	257		514		257	
当期純利益	867	11.0	1,161	12.7	294	33.9

※ 2013年(平成25年)4月分社化
(当社所有株式割合：100%)

前期実績 対 当期実績	ジーエルソリューションズ(株)(自動認識事業)					
	前期実績 (2018年3月期)		当期実績 (2019年3月期)		差 異	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	1,280	100.0	1,274	100.0	▲6	▲0.5
売上原価	783		769		▲13	
売上総利益	496	38.8	504	39.6	7	1.5
販売費及び一般管理費	463		464		1	
営業利益	33	2.6	40	3.2	6	18.9
営業外収益	1		2		0	
営業外費用	1		1		0	
経常利益	34	2.7	41	3.3	7	20.8
特別利益	—		—		0	
特別損失	0		—		0	
税引前当期純利益	34	2.7	41	3.3	7	20.8
(法人税等)	(2)		(7)		(4)	
(税効果)	(10)		(7)		(▲3)	
税合計	13		14		1	
当期純利益	20	1.6	26	2.1	5	28.4

前期実績 対 当期実績	連結決算					
	前期実績 (2018年3月期)		当期実績 (2019年3月期)		差 異	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	22,938	100.0	24,800	100.0	1,861	8.1
売上原価	14,784		16,044		1,260	
売上総利益	8,154	35.5	8,755	35.3	601	7.4
販売費及び一般管理費	5,735		5,766		31	
営業利益	2,418	10.5	2,988	12.1	570	23.6
営業外収益	244		184		▲60	
営業外費用	100		33		▲66	
経常利益	2,563	11.2	3,139	12.7	576	22.5
特別利益	150		320		169	
特別損失	49		37		▲12	
税引前当期純利益	2,663	11.6	3,423	13.8	759	28.5
(法人税等)	(651)		(1,026)		(375)	
(税効果)	(▲34)		(▲10)		(24)	
税合計	617		1,016		399	
当期純利益	2,046	8.9	2,406	9.7	360	17.6
非支配株主に帰属する当期純利益	299		400		100	
親会社株主に帰属する当期純利益	1,747	7.6	2,006	8.1	259	14.8

●対計画比 ①当期計画 / ②当期実績

①セグメント別

当期計画 対 当期実績	分析機器事業					
	当期計画 (2019年3月期)		当期実績 (2019年3月期)		差 異	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	14,287	100.0	14,478	100.0	191	1.3
営業利益	1,194	8.4	1,296	9.0	102	8.6

当期計画 対 当期実績	半導体事業					
	当期計画 (2019年3月期)		当期実績 (2019年3月期)		差 異	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	8,428	100.0	9,057	100.0	629	7.5
営業利益	872	10.4	1,648	18.2	775	88.8

当期計画 対 当期実績	自動認識事業					
	当期計画 (2019年3月期)		当期実績 (2019年3月期)		差 異	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	1,444	100.0	1,264	100.0	▲179	▲12.4
営業利益	83	5.8	40	3.2	▲42	▲51.7

当期計画 対 当期実績	連結決算					
	当期計画 (2019年3月期)		当期実績 (2019年3月期)		差 異	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	24,159	100.0	24,800	100.0	641	2.7
営業利益	2,150	8.9	2,988	12.1	838	39.0

②個別・連結

当期計画 対 当期実績	ジーエルサイエンス(株)(分析機器事業)					
	当期計画 (2019年3月期)		当期実績 (2019年3月期)		差 異	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	13,200	100.0	13,310	100.0	110	0.8
売上原価	8,347		8,499		151	
売上総利益	4,852	36.8	4,810	36.1	▲41	▲0.9
販売費及び一般管理費	3,852		3,790		▲61	
営業利益	1,000	7.6	1,019	7.7	19	2.0
営業外収益	125		160		35	
営業外費用	8		7		—	
経常利益	1,117	8.5	1,172	8.8	55	5.0
特別利益	—		562		562	
特別損失	—		8		8	
税引前当期純利益	1,117	8.5	1,726	13.0	609	54.6
(法人税等)	(342)		(414)		(72)	
(税効果)	(—)		(▲31)		(▲31)	
税合計	342		382		40	
当期純利益	775	5.9	1,343	10.1	568	73.4

(当社所有株式割合：65.2%)

当期計画 対 当期実績	テクノオウツ(連結)(半導体事業)					
	当期計画 (2019年3月期)		当期実績 (2019年3月期)		差 異	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	8,500	100.0	9,121	100.0	621	7.3
売上原価	6,427		6,344		▲82	
売上総利益	2,072	24.4	2,777	30.4	704	34.0
販売費及び一般管理費	1,199		1,128		▲71	
営業利益	872	10.3	1,648	18.1	775	88.8
営業外収益	2		75		72	
営業外費用	12		19		7	
経常利益	863	10.2	1,704	18.7	840	97.3
特別利益	—		0		0	
特別損失	—		28		28	
税引前当期純利益	863	10.2	1,676	18.4	812	94.1
(法人税等)	(267)		(504)		(236)	
(税効果)	(—)		(10)		(10)	
税合計	267		514		246	
当期純利益	595	7.0	1,161	12.7	565	95.0

※ 2013年(平成25年)4月分社化
(当社所有株式割合：100%)

当期計画 対 当期実績	ジーエルソリューションズ(株)(自動認識事業)					
	当期計画 (2019年3月期)		当期実績 (2019年3月期)		差 異	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	1,450	100.0	1,274	100.0	▲175	▲12.1
売上原価	899		769		▲129	
売上総利益	551	38.0	504	39.6	▲46	▲8.4
販売費及び一般管理費	473		464		▲9	
営業利益	77	5.3	40	3.2	▲36	▲47.9
営業外収益	—		2		2	
営業外費用	—		1		1	
経常利益	77	5.3	41	3.3	▲35	▲46.1
特別利益	—		—		0	
特別損失	—		—		0	
税引前当期純利益	77	5.3	41	3.3	▲35	▲46.1
(法人税等)	(23)		(7)		(▲16)	
(税効果)	(—)		(7)		(7)	
税合計	23		14		▲8	
当期純利益	53	3.7	26	2.1	▲26	▲49.8

当期計画 対 当期実績	連結決算					
	当期計画 (2019年3月期)		当期実績 (2019年3月期)		差 異	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	24,159	100.0	24,800	100.0	641	2.7
売上原価	16,114		16,044		▲69	
売上総利益	8,045	33.3	8,755	35.3	710	8.8
販売費及び一般管理費	5,894		5,766		▲127	
営業利益	2,150	8.9	2,988</			

第52期 個別決算 販管費・営業外損益・特別損益 内訳

単位：百万円

(販管費)			増減額			増減額	増減率					
	前期	当期		(前期) 第51期 2018年3月累計	(当期) 第52期 2019年3月累計			前期	当期	増減額		
運賃荷造費	100	110	10	売上高	12,783	13,310	526	4.1	(営業外収益)			
広告宣伝費	83	92	9	売上原価	7,956	8,499	543	6.8	受取利息	2	2	0
貸倒引当金繰入	0	0	0	売上総利益	4,827	4,810	△16	△0.4	受取配当金	131	96	△35
役員報酬	116	129	13	販管費	3,790	3,790	0	0.0	為替差益	0	21	21
給料手当	1,150	1,152	2	営業利益	1,036	1,019	△17	△1.7	保険戻戻金	69	0	△69
賞与	259	230	△28	営業外収益	238	160	△78		補助金収入	7	0	△7
賞与引当金繰入	210	209	△1	営業外費用	20	7	△13		雑収入	28	41	13
退職給付引当金繰入	55	91	36	経常利益	1,255	1,172	△82	△6.6	計	238	160	△78
役員退職給与引当金繰入	15	9	△5	特別利益	79	562	483		(営業外費用)			
法定福利費	260	265	4	特別損失	1	8	7		支払利息	3	5	1
福利厚生費	26	18	△8	税引前当期利益	1,333	1,726	393	29.5	手形売却損(割引料)	0	0	0
賃借料	139	146	7	法人税等	306	414	107		為替差損	10	0	△10
減価償却費	79	66	△13	法人税等調整額	△24	△31	△7		雑損失	6	1	△4
公租公課	83	89	5	当期純利益	1,050	1,343	293	27.9	計	20	7	△13
交際費	11	15	4	売上総利益率	37.8%	36.1%	△1.6%		(特別利益)			
旅費交通費	132	154	21	営業利益率	8.1%	7.7%	△0.5%		貸倒引当金戻入益	0	0	0
通信費	28	22	△5	経常利益率	9.8%	8.8%	△1.0%		固定資産売却益	79	0	△79
試験研究費	681	648	△32						関係会社株式売却益	0	553	553
支払手数料	131	127	△3						投資有価証券売却益	0	9	9
車両費	13	13	0						計	79	562	483
消耗品費	74	54	△20						(特別損失)			
その他	138	141	2						固定資産除売却損	1	8	7
計	3,790	3,790	0						減損損失	0	0	0
									投資有価証券評価損	0	0	0
									貸倒引当金繰入	0	0	0
									計	1	8	7